



ボクのミカタⅢ



2012. 12. 31
MiyuMiyu project
Satsuki, Kanna





ボクのミカタ III



ボクのみくは

私なんか
歌っても
誰も喜ばない
ですよ…

きょ…

ネガティブ

えっと…
じゃあ君は
何のために
ここに居るんだい？

わかりません



こんな役立たずな
ボーカロイド……
存在する意味は
ありませんから……

……いつたい
このミクに
何があつたの
だろう……

私なんて……
捨てられて
当然ですよ……

それに
マスターには
すでに
リンちゃんが
いるじゃない
ですか……

ま……
まあそう
だけど……

えっ

リンちゃんの
ほうがきつと……

そりやあ
リンも可愛いし
いいんだけど……
それとこれとは
また別の話で
あつてだな……

リンには
ないものが
ミクには
あるんだし……

そんな……
リンちゃんは
きつと完璧です……

いやいや……
なんだって
うちのリンは……

……？

うちの
リンは……？

ミクと違って

貧乳だとでも
言いたいんですか？
マスター？

リ…

リンツ…！

ズン
ズン
ズン

き…君は
呼んでないから…
さあ、中へ
お帰り…

マスター！

ギョッ

ギョッ

みみ
あ
あ
あ

あんたに
一言！
言いたい事
があるわ！

それはそうと
ミクツツ！

ズン

は…
はいっ！



私はいまだかつて
一度もまともに
歌わせてもらった
事はないのよ……

コイツは
Pとしては
下の下のレベル！
ヘタクソなのは
私たちの責任じゃ
ないんだから！



まだ初心者なんだから
仕方ないだろう……
それでも一応は
努力してんだけど……

ロクなもの
作れもしない
くせに
またミクを
買ってくるなんて

なんなの？
まさか私に
不満でも
あるわけ！？

リンちゃんも
ともかく……

私……こんな
暗い性格だし……
何の魅力も
ないですし……

どつちにしても
そのうち飽きられて
中古シヨップに
売られる身……

あんた……
何かトラウマでも
抱えてんの……？

いえ別に……

そ……そんな……

ともかく！

私達は！
歌うために
ここに居る！

どんなヘタPでも
努力すればきつと
夢は叶うはず！

その為に
私達は無くしては
ならない存在なのよ！

そして ポクのリンは

とてもポジティブー

リン
お前…

実は俺の
可能性を
信じてくれて
いたんだな…

リンちゃん
かつこいい
です…

うるさいっ！

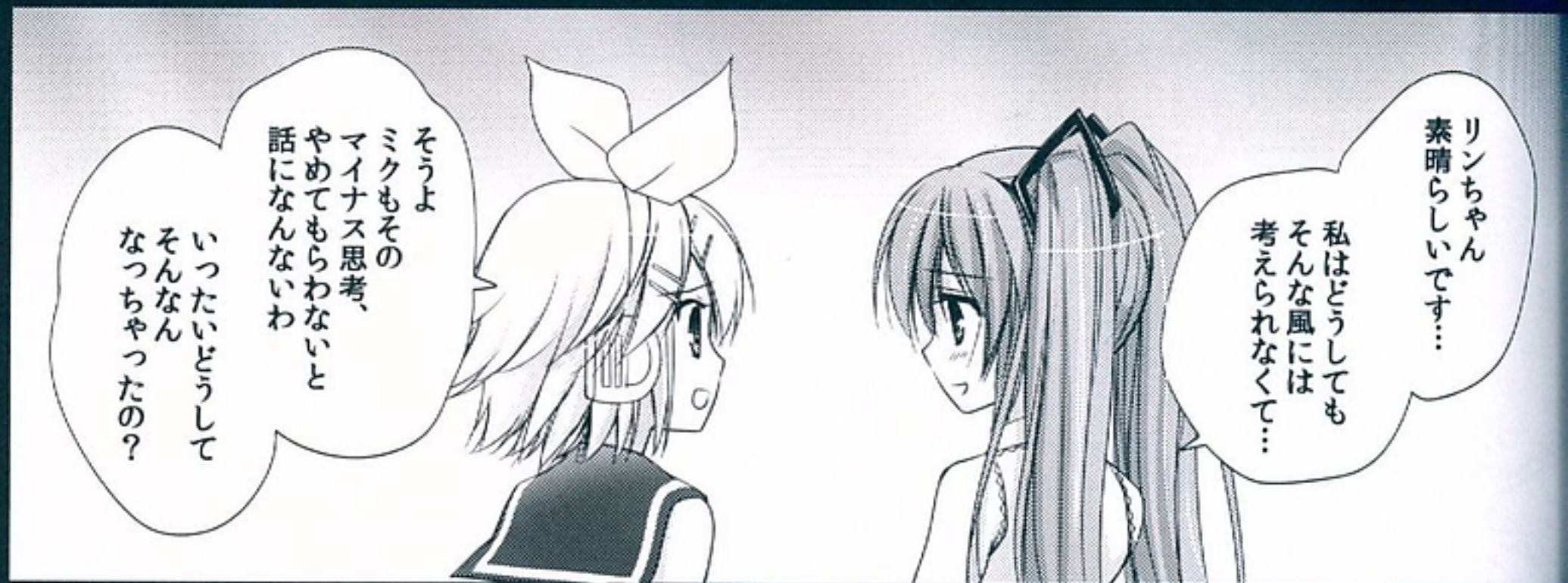
こうでも
思わなきや
やってらんない
のよ！私が！

とにかくさっさと
曲の調整
やり直さない！

ほおおおおおお

じいん…
いん…





リンちゃん
素晴らしいです…

私はどうしても
そんな風には
考えられなくて…

そうよ
ミクもその
マイナス思考、
やめてもらわないと
話にならないわ

いったいどうして
そんな
なっちゃったの？



聞き耳
立てないっ！
真面目に
やってみろ！

てっ！

べしっ



…よく
わかりませんが

…実は…

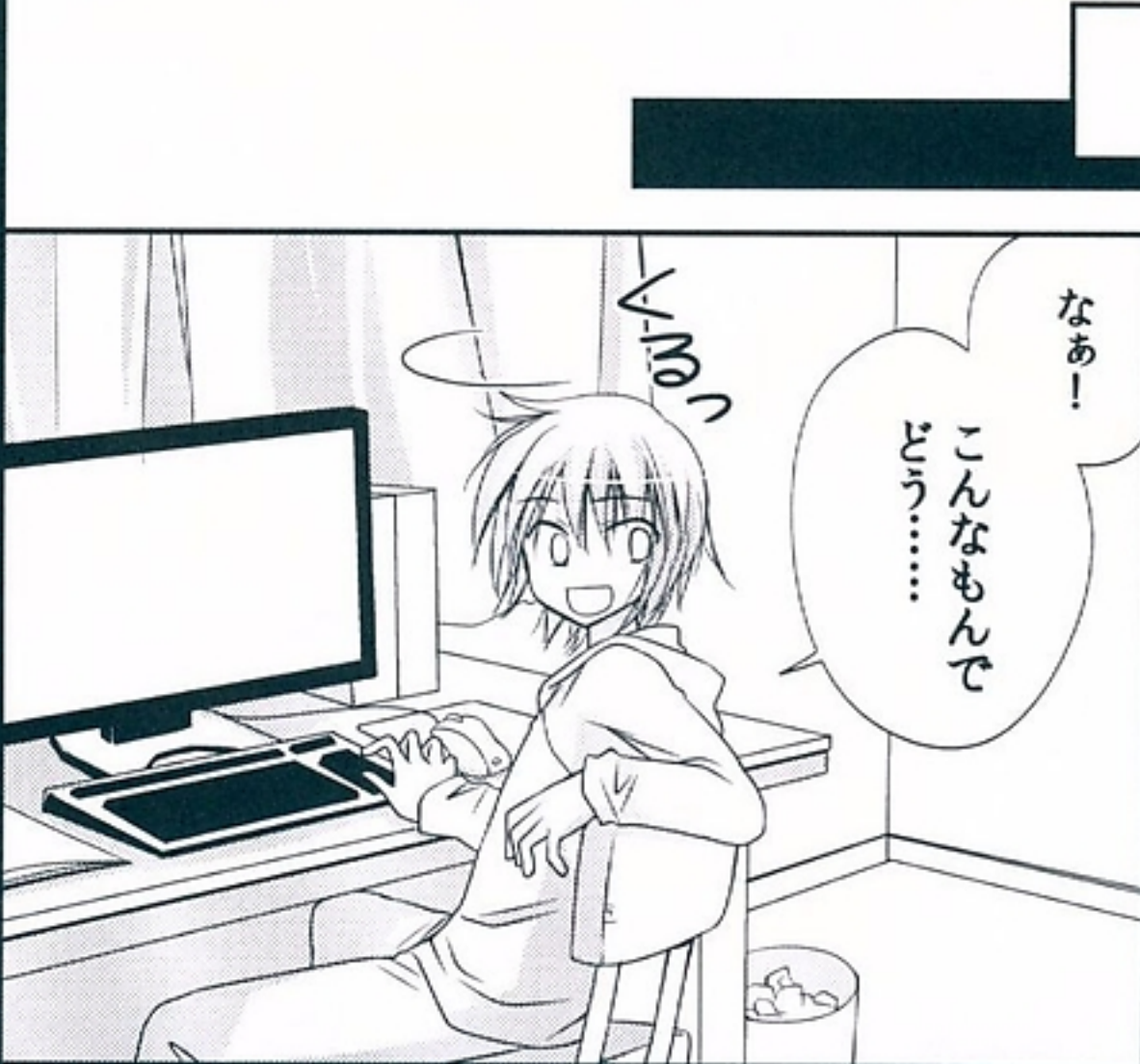
え…

そうなんだあ…
…でもそれって…

なに話し
てんだ…？

キリッ

ピン



なあ！

こんなもんで
どう…

んんん



ふう…

一通り
出来たか…

やればおまじょおまじょ!!



あ

何がどうして
そうなったの
カナ……? ? ? ?

あー
あ

はっ

はっ

はっ

あ
あ



この子
色々あった
みたいでさ
話聞いてたら
いつの間にか……

まあ……
自然の
なりゆきかな……

不自然
極まり
ねーわ!

でも
ネガティブからの
脱却には
こういう方法も
アリなんじゃない?
……ほら……

笑ってるよ?

私は……
必要とされて
いる……

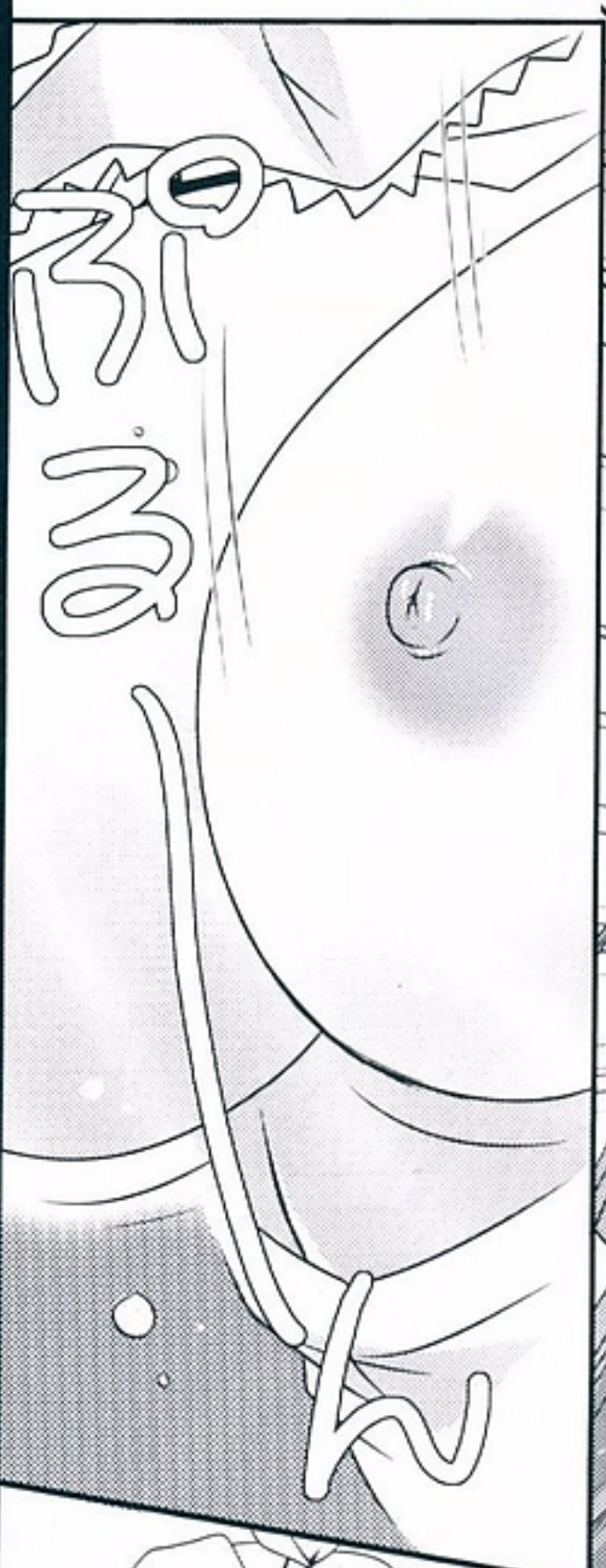
必要と……

マジで過去に
なにかあったか
教えてくれないか……

うふ……

あは……

ふにゃ……





ミクはすっかり
自信を無くしてる
のよ

まずはその
自信を取り戻す
こと……!

あ…
ああ…

HEIN

こっちはまず

ほめて

ほめて

ほめまくる
のよ!

わかった!?



あの…
リンちゃん…

やっぱり私…

ううじじ
ううじじ
ううじ

ほらっ

あ

ああ…



え…ミク…
君の…その…
ば…バストは…
素晴らしかったよ…

よいものを
見せてくれて
ありがとう…!

そんな…
へんなものをお見せして
申し訳ないです……

へんなもの
なんかじゃ
ないよ

ほ…ほら…
さわり心地
だって……

えっ…



やわらかくて…
でもほどよい
ハリと弾力も
あって…

ぷいっ
ぷいっ

ぷいっ
ぷいっ



す…
す…

…

もみ

もみ

もみ

ああ…
…マスター…

…この
つやつやした
肌も…

な…
なによ…

やるじゃ
ない…



あっ

あああ
あああ
あああ!

ぷいっ

びん

びん

ぷいっ

ぷいっ

ごめんなさい…
へんな声が…

でちやつ
……

その声はミクが
気持ち良くて
出る声だろ

俺はそんな
ミクの声が
聞けるほうが
嬉しいんだから
気にする事
ないんだよ…

ミクの
可愛くてへんな声
もつと聞きたいから
……

ココも…
触っても
いいかな…?

あ…

だ…
だめです…
そこは…ふ…
不潔ですから…

マスターが
触るなんて…
そんな…

いけませんっ

ふにゃん..

フケツ...?
どこが...?

じゃあちやんと
見せてよ...

ほ...ほんとに
きたないんです...

へ...ヘンな
匂いも
するし....

マスターに
お見せできる
ようなものじゃ...

ぽかあ

ヘンな匂いって
言うか...
甘酸っぱい
いい匂いが
するけど...?

マ...
マスター!

これは相当
濡れてる感じ
かな...?

くっ



ほらね

とろとろん



あああ…
やっぱり私…
きたなく濡れて…
こんな汚れた所
見られてしまう
なんて…

すごいね…

…



嬉しいよミク
こんなに沢山の
愛液で濡らして
くれているなんて…

ちゅっ
ちゅっ
ちゅっ

ちゅっ
ちゅっ
ちゅっ



ああああ！

舐めるなんて
きたない
ですっつ！

ひ…
広げない
でえ…

きたなくなんか
ないよ
ピンク色で
すごくキレイだし

愛液も
美味しいよ…

やんっ
…らめ…

はっ…

ああああ
ああああ
ああああ！

だ…だめ…
そんな…ぐちゅぐちゅ
しちや…！

ちゅっ
ちゅっ
ちゅっ

ちゅっ
ちゅっ
ちゅっ

ちゅっ
ちゅっ
ちゅっ

ちゅっ
ちゅっ
ちゅっ



あ…
あれ…?

いつちやった
みたい…?

無理もないか…
すでにだいぶ
感じてたみたい
だしな…

ここまで来たら
やっちゃっても
大丈夫な気が…

なんだかんだ
言いながら
ミクもそんな
イヤじゃないみたい
だし…

しかし…

こういう流れに
なってくる…
コイツをそろそろ
なんとかして
もらいたいんだが…

…

きっかけはどうあれ
これは合意の上での
SEXには
違いなだらうし…
ミクもきつと…

ドキ
ドキ
ドキ

このまま
なし崩し的に
ヤっちゃって
いいよネ?
みたいな顔
してるわね

えっ!

あー!君
そういえば
いたんだっけ!

いやあ〜
別にナニモ
考えちゃいないヨ!?

ウツだあ〜!
でもムリもない
わよね

ミクにあんな
エッチな事して
平常心保てる
訳ないだろうし

誰もあそこまでやれとは
言っていないのに

リ…
リン…!

ミクう〜

ミクの事見て
マスターの
おちんちん
こんなに
なっちゃったん
だって

このままじゃ
苦しいから
なんとかして
あげないと…

もみ♡

もみ♡

そろそろ
ボクの事も
かまってるほし
わよね〜

え…

なんとか
って
どうやって…

ア
クニ



どうって…
こうやって…
お口で舐めて…

唾液でいっぱい
濡らして

うっ
うっ
うっうっうっ!

唾えたり…
ひて…ん…

動かひたり…
ひて…

ひびく

ひびく
ひびく



んんん…
歯を…たてない
よおに…んくっ…

ひびく
よぶに…

んんん

ひびく
ひびく
ひびく

な…なにやら
勝手に事が
進んでいる…



マスター
気持ち
よさそう…

はあ
はあ



…つつか
気持ちええ…

うう…
リン…
お前…

はあ
はあ

はあ
はあ



わ…私も
やってみます

んっ…

そうそう
いい感じ

ちゅちゅちゅ
ちゅちゅちゅ

ちゅちゅ
ちゅちゅ



ちよ…
ミクまで……

ちゅちゅちゅ

ちゅちゅちゅちゅ

ちゅちゅちゅ

二人がかりで
なんて…
ヤバすぎる…
何がどうなっちゅちゅ
てんの……!!

うううう!!

ちゅちゅちゅ
ちゅちゅちゅ

ちゅちゅ
ちゅちゅ

二人で
シゴかれ……
ううあああ!

ちゅちゅちゅ

ちゅちゅちゅ



リンちゃん
なにか
出てきました

ぬと
ぬと

うっ…

あはは
よっほど
気持ち良かった
みたいね〜!

あつという間に
出ちやった!



びんごっ
びんごっ
びんごっ
びんごっ
びんごっ



なにか…
他に良い方法は
ないでしょうか…?

私…私が
できる事なら
もつとマスターに
気持ちよくなつて
出してもらいたいです
……!



これは…
気持ちいいと
出るもの
なんですか?

そうよ

なんだ
知らないの?
これはねえ……

あ…なんか
そういうの
恥ずかしいん
だけど……

ねば
ねば



あるよー!

ミクその調子!
それこそ
ポジティブ
シンキングだよ!

え...
そ...
そうかな...

ミクにだって
できる事は
いっぱいあるん
だからね!



さつマスター
お望み通りの
ミクの身体ですヨ

ど...
どうぞ...

フルフル

スル...

お...

おう...

じゃあ
ここへ...
入れさせて
いただきます...

こんな身体で
良ければ...
いくらでも...

はは...
はい...

くちゅ...

ゴシゴシ



はいっ…た…!

は……

ああああ!

ふあ…

ああ…
マスターが
私のこんな
フケツな所に…

でもこれで
マスターが
喜んでくれる
なら……



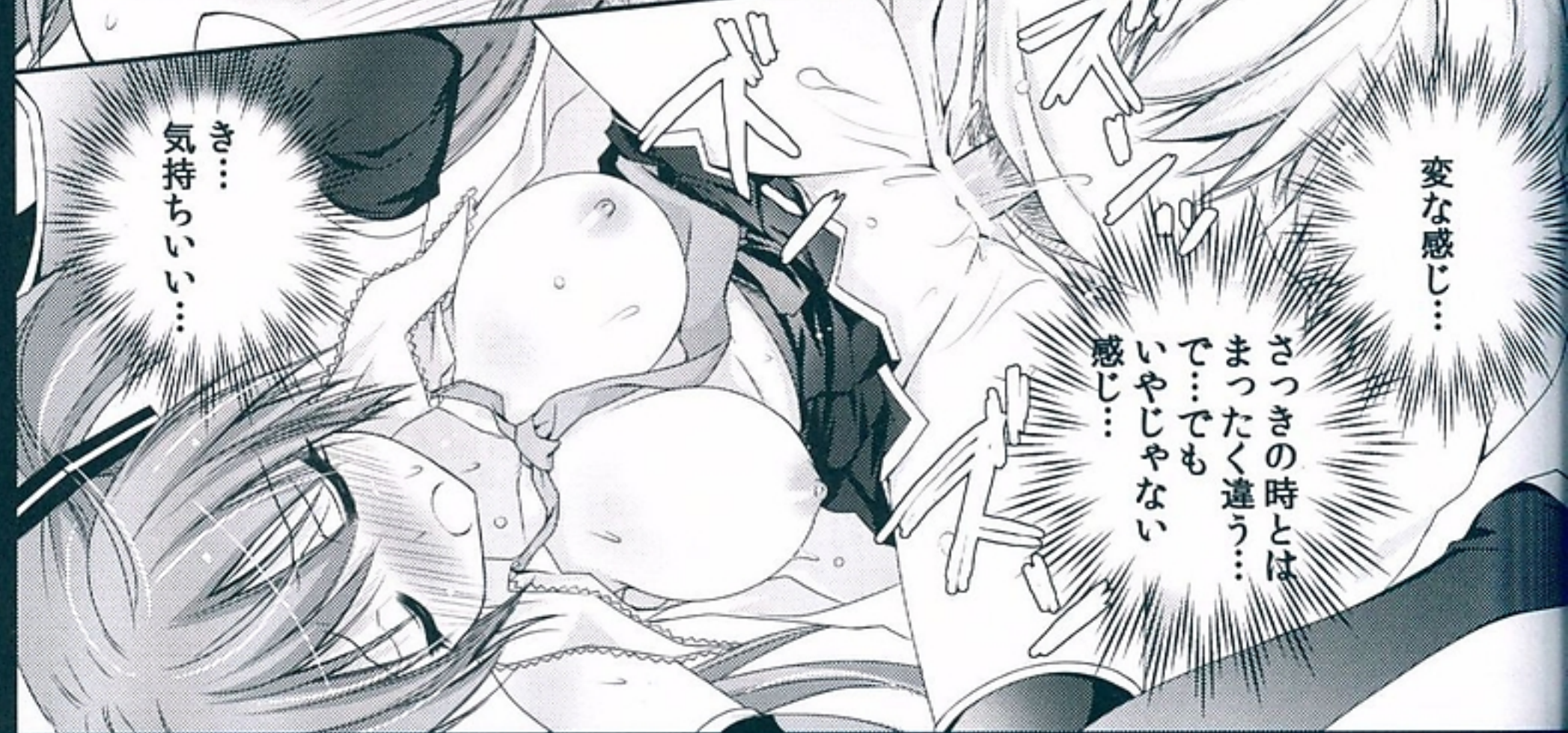
ふああ

あああ
あああ!

ちよつと
痛い…けど…

なんだかコレ
奥の方に
届いて…

ぞくぞく
する…!!



変な感じ…

さっきの時とは
まったく違う…
で…でも
いやじゃない
感じ…

き…
気持ちいい…

ふふっ私も
参加しちゃう
からね

はっはっ!!

リ…
リンちゃん……!

らめ……

リンちゃん
これは……

はっはっ♡

私が…
気持ちよくなる
方法かもしれ
ません……!!

それで
いいのよ

ミクが気持ちいいと
マスターも
気持ちいいんだから
……ね?……

ああ…

おかげさまで
いい感じだよ
ミク……

なんだか
こつちまで
うずうずして
きちゃったなあ

だから
私も…

え…!?

はい

ミクと私の
おまんこ二つ
入れ放題

い…入れ放題…

チンポ…

ズレ
ズレ
ズレ

じゃ…じゃあ
遠慮なく…

ぬる

んっ…!

あっ…

はあああ
あああああ!

ズレ
ズレ
ズレ

ズレ
ズレ
ズレ

やらっ…

い…意外と
マスター……

いいモノ…
持つてるじゃない……

あめめっ…

ミ…ミクツ…
なにす…っつ…

ふあああ！

リンちゃんも
ここ弄られると
気持ちいいのかな？

リンちゃんも
気持ちよくなれば
マスターも
気持ちいいよね

そっ…
はあああああ！



それは…

あつ…らめつ…
こんなの…♡

私まで…

私まで訳わかんなく
なつちやう……!!

おはよう

マスター
私の中…
気持ちいいです
か……

ぬいっ

ぬいっ

ぬいっ

ズッ

ズッ
ズッ

ズッ
ズッ

はあ

はあ

私は…
ソコツ…
奥があ……!

マスター

マスターも

リンちゃんも

気持ちよさそうで
嬉しいです……

ズッ

ズッ

私でも…

役に立てる事があるんですね…!

当たり前だろ……!

お前が…
いるからこそ
夢が実現するん
だから……

夢の3P
というやつ
もな

マスター…!

私達の
膺内に……!



あーっ
あーっ

出してくださーいっ
中に…中に…

びゅん
びゅん

マスターの
精液を…

ズ
グ
グ

ズ
グ
グ

ズ
グ
グ

中にいっぱい
出してくださーいっ！

中に…
膈内にいいいいー！

びゅん

びゅん

びゅん

なにコレ
感じすぎっ……

あー！

あーっ！

うぐっ！

出るっっ！
出るぞ…！

ズ
グ
グ

びゅん
びゅん

ズ
グ
グ



あー...
あま...
あま...
あま...

あー...
あま...
あま...
あま...

あま...
あま...
あま...

あま...
あま...
あま...

あま...
あま...
あま...

あま...
あま...
あま...

あま...
あま...
あま...

あま...
あま...
あま...

あーっ
あーっ。



マ…
マスター……

き…
気持ち
良かった
ですか…?

私は…
ここに居ても
…いいですか…

ミク……

ああ…

当たり前
だろ…



ミクも
頑張つて歌う気になつてくれた
みたいだし…

マスター!?

お…おう…!
さっきの曲…
やり直して
見たから…!

サツ



まあ…

なんかちよつと…
変な事になつてしまった
けれども…

ね…



ぽん〜



大丈夫

きっと上手になる…
上手になる…上手に

アハハハハハハ
アハハハハハハ
アハハハハハハ
アハハハハハハ
アハハハハハハ

あ、
ミク、
ミク、
ミク、



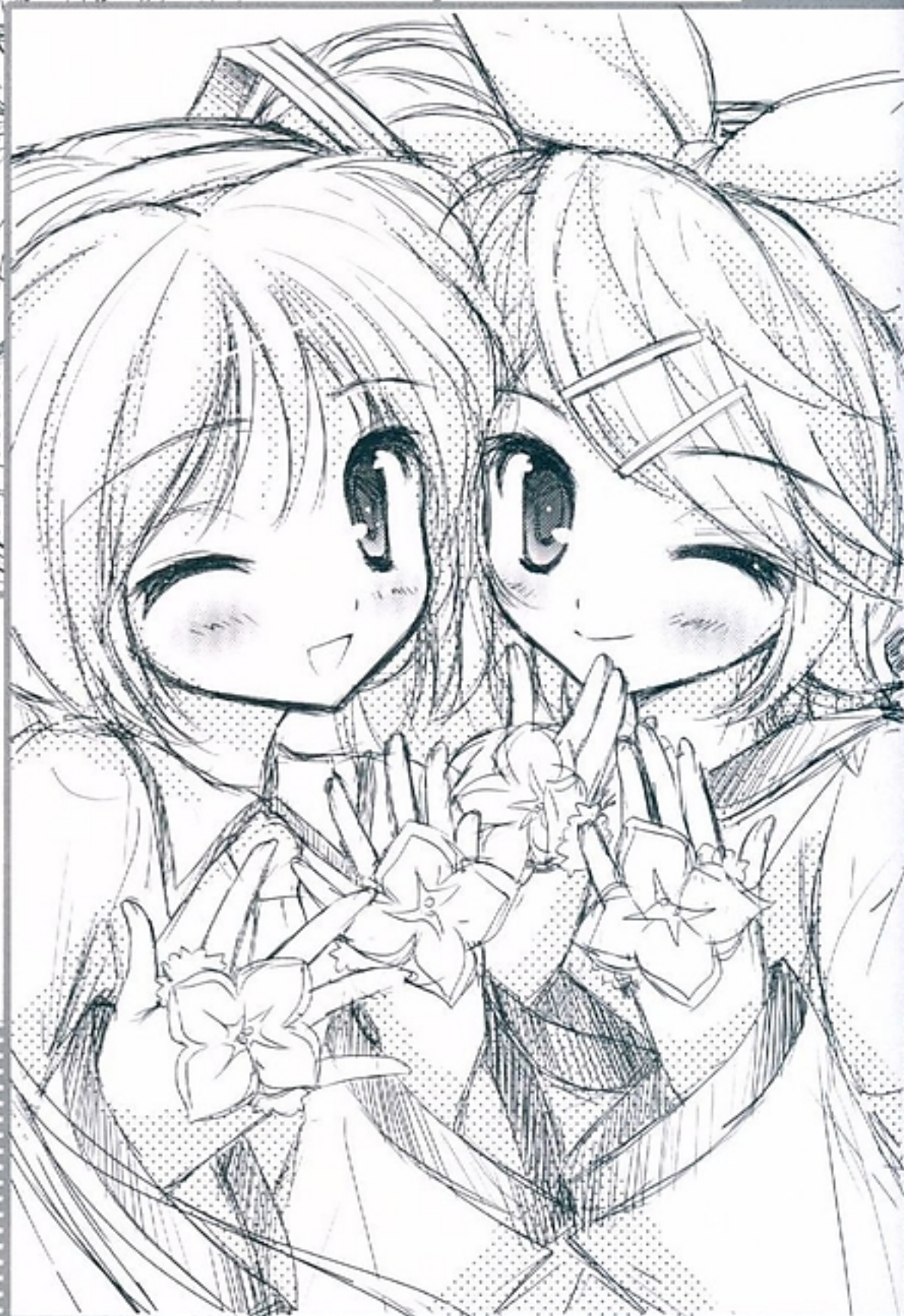
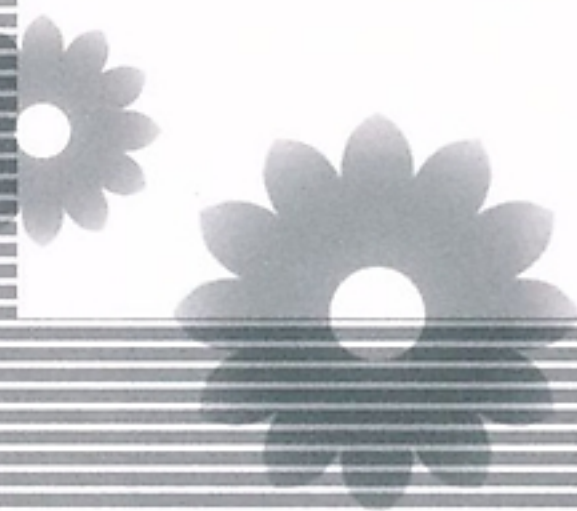
ここから数ページは
2012年6月のコミックコミュニケーション>16で
発行したラフコピー誌の中からお届けしま〜す。
あまり時間が無いのでかわゆく編集できず
コメントも無くてあっさり〜ですが
おゆるし・・・!!><



project mirai



project mirai



ごあいさつ

こんにちわ～。神無さつきです。
久しぶりに長い漫画を描きました、…長く…
なってしまっただけ…というのが正直な所ですが：
…怒涛の原稿地獄を経験した…割には
多少はマシな仕上がりになったのではないかと
思います(:^ω^)
内容はいつも通りなアレなアホエロ漫画で
いったいどういうノリなんだこれは？って
色々突っ込みたくはなりますが
突っ込むのは女の子の××か男の子の××
くらいにしときましょう。
それでは…短い挨拶ですが、また次回
お会いできる事を願っています☆☆
神無さつき



2012.12.31

みゆみゆproject

神無さつき

<http://kanna0227.blog79.fc2.com/>

印刷：(株) グロス 様

禁

18歳未満者の購入、閲覧、および無断転載を禁止します
※本作をWEB上で読む事ができたり、ダウンロードが
できるサイトには一切登録していません